

## ベルリン国際緑の週間 - 食品産業・農業及び園芸展

開催日時： 2022年1月21日（金） - 30日（日）10時 - 18時  
 1月28日（金）10時 - 20時  
 開催場所： メッセ・ベルリン/ベルリン国際見本市会場  
 主催： メッセ・ベルリン社  
 後援： BVE/ドイツ食品産業連合会、DBV/ドイツ農民連盟



[www.gruenewoche.com](http://www.gruenewoche.com)

## 出展者募集のご案内

### 統計データ (IGW2020)

出展者	1,888/72カ国
うちドイツ国外から	770
ビジター総数	400,000人
うちトレードビジター	90,000人
会期中の取引額	5200万ユーロ
会場総面積	128,750㎡
開催間隔	毎年

「ベルリン国際緑の週間」(IGW)は、世界のアグリビジネスに焦点をあてたユニークな見本市です。1926年に初開催したIGWは、今日、食品・農業・園芸分野の世界屈指の見本市に成長しました。

約80名の農業関係大臣が参加する“グローバル食料農業フォーラム” (Global Forum for Food and Agriculture /GFFA) も併催される、業界の注目度の高いメッセです。前回のIGW2021は、コロナ禍において初めてオンラインで開催されましたが、2022年は再びベルリンの会場で開催します。

2020年のIGWには、世界72カ国から1,888社が出展、40万人が来場し、盛況な開催となりました。300以上のセミナーや会議が併催され、世界各国から70人の農業関係大臣や次官がIGWを訪れました。メディアの関心も高く、約19,000件の新聞記事、約13,000件のオンラインニュースが発表されFacebookのフォロワー数は30,000人に上っています。

### 出展対象商品・分野

#### 食品全般

- ・イノベーションと食品のトレンド
- ・スタートアップ
- ・オーガニック食品・生産

#### 農業、林業

- ・オーガニック・ファームینگ
- ・再生可能な資源・エネルギー
- ・農村地域の開発とインフラ

#### 園芸

- ・ガーデニング、造園
- ・花、植物

IGWは、食品と嗜好品の販売・テストマーケットとして、出展者のブランドイメージを強力にサポートします。豊富で多様な展示品に加え、再生可能な資源、環境にやさしい農業、食品の安全といった最新のテーマを網羅しています。さらに、ビジネスを目的とするトレードビジターとのコンタクトを確実に確保できるように、出展ブースとは別に製品を展示し、商談を行っていただける Professional Center を設置しています。

幅広い来場者に御社の製品をPRし、ネットワークを築く絶好のチャンスです。ぜひIGWをご活用ください！

### 併催プログラム

IGWではGlobal Forum for Food and Agriculture (GFFA) をはじめ、様々なプログラムが併催されます。2022年にも、第14回GFFAをはじめ約200の会議やセミナー/フォーラムの開催が予定されています。

### オンラインサービス “Messe Plus”

これまでの Virtual Market Place に代わって、新たなオンラインサービス“Messe Plus”がスタート。出展者検索に加え、ネットワークツールやインタラクティブな会場マップなど、出展者とビジターを繋ぐ様々なツールをご利用いただけます。

### 対象ビジター

ドイツ、近隣諸国の一般消費者

#### トレードビジター

- ・農業、林業
- ・ホテル・レストラン
- ・食品産業
- ・リテイラー
- ・園芸・造園
- ・教育機関、協会、団体
- ・卸売、輸出入

### 出展料

#### スペースレンタル料

グループ1 (食品・農業) : 152€/㎡  
 グループ2 (園芸・キッチン) : 160€/㎡

最小出展面積 : 12㎡

AUMA料金 0.6ユーロ/㎡  
 出展登録料 379ユーロ

\*詳細はお問い合わせ下さい

メッセ・ベルリン日本代表部

〒107-0052

東京都港区赤坂 7-5-56

ドイツ文化会館4F mbj(株) 内

[www.messe-berlin.jp](http://www.messe-berlin.jp)

[info@messe-berlin.jp](mailto:info@messe-berlin.jp)